

わかば 通 信

社会福祉法人 能登福祉会

URL: <http://www.homewakaba.com>

〒926-0014 石川県七尾市矢田町22号七株田12番地5

TEL.0767-53-8700(代表) FAX.0767-53-8715

介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム あっとほーむ若葉
TEL.0767-53-8701 FAX.0767-53-8715

養護老人ホーム あっとほーむ若葉
TEL.0767-53-8702 FAX.0767-53-8716

短期入所生活介護 特別養護老人ホーム あっとほーむ若葉
TEL.0767-53-8701 FAX.0767-53-8715

居宅介護支援事業所 あっとほーむ若葉
TEL.0767-53-8703 FAX.0767-53-8718

訪問介護 ヘルパーステーション あっとほーむ若葉
TEL.0767-53-8704 FAX.0767-53-8718

七尾市在宅介護支援センター あっとほーむ若葉
TEL.0767-53-8713 FAX.0767-53-8717

通所介護 デイサービスセンター あっとほーむイースト
TEL.0767-53-6690 FAX.0767-53-6691

通所介護 デイサービスセンター あっとほーむウエスト
TEL.0767-54-0477 FAX.0767-54-0551

小規模多機能型居宅介護施設 あっとほーむコモド
TEL.0767-59-1290 FAX.0767-59-1291

小規模多機能型居宅介護施設 サービス付き高齢者向け住宅 あっとほーむレガール
TEL.0767-53-0071 FAX.0767-53-0072



「祝 100 歳おめでとうございます」
「皆さんありがとう」と感謝の言葉を頂きました。

法人統合のお知らせ

4月から能登福祉会は、同じ若葉グループが運営する「ふいらーじゅ」と統合することとなりました。

私たちの法人は、平成12年に七尾市で設立しました。これまで地域の方々にご利用される皆様から様々な形でご支援を賜り誠にありがとうございます。

介護サービスの多様化が進み、地域ごとに異なる介護ニーズにきめ細かく対応するため、長期的な展望から、一つの法人に統合することとしました。

ふいらーじゅは、河北郡津幡町東荒屋にあり、「ふいらーじゅタウン」として、社会福祉法人くりからと、医療法人社団良俊会が様々なサービスを提供してきました。

能登福祉会と同じ運営理念のもと、よりよい介護に努めています。

「ふいらーじゅ (feuillage)」とは、フランス語で「葉っぱ」を意味する言葉「ホヤージュ」から創られた名前です。

葉っぱ1枚1枚が、「ふいらーじゅ」を利用される方々やそのご家族、職員を表しており、葉っぱがたくさん集まり、一つになれるように思いを込めています。

通所リハビリ



老健 ユニットフロア



特養 喫茶室



ふいらーじゅのサービス

・ユニット型介護老人保健施設

定員50名

・短期入所療養介護、介護予防

・短期入所療養介護（ショート

ステイ）
空床利用

老人保健施設



特養 ユニットフロア



夏祭りの様子

- ・通所リハビリテーション、介護
予防通所リハビリテーション（デ
イケア） 定員45名
- ・訪問リハビリテーション、介護
予防訪問リハビリテーション
- ・ユニット型介護老人福祉施設
（特別養護老人ホーム） 定員90名
- ・短期入所生活介護、介護予防
短期入所生活介護（ショート
ステイ） 定員20名
- ・通所介護（デイサービス）、介
護予防通所介護 定員35名
- ・居宅介護支援事業所（ケアア
プラン作成）

お問い合わせは

ふいらーじゅ地域連携室

☎ 076-1288-11765

皆さまに喜ばれるサービスを目
指して、職員がより一層連携し、
今後力を合わせていきます。

研究成果を発表

5つの事例を発表し、優秀な2事例を選出、代表と
して12月に開催された若葉グループ全体の事例発表会
で発表しました。

平成30年度優秀事例

- ・施設介護事業部 特養介護グループ
「ご家族との外出を実現するために
～問題を意識したりハビリ訓練の実施～」
- ・総務部 経理グループ
「経費の見える化
～コスト意識の浸透と定着への取り組み～」

また、これまで老人福祉施設協議会の全国大会や東
海北陸ブロック大会で発表も行っています。



Event Topics

① 親子で介護にチャレンジ!

当施設で開催しました。

県内の小学生親子24名が来訪し、施設の給食を食べた後、介護体験をスタートしました。

まずは、子供たちが介護士になりきって、お父さんお母さんにとろみ付きのお茶や介護食を実際に介助しました。その後、口腔ケアについて学び、歯磨き介助をしました。

続いて、予め座席に隠したメダルを探してもらい、見つけた4名のお子さんが利用者さんの気持ちになって機械浴の模擬体験をしました。

その後は利用者さんとお菓子送りゲームなどで盛り上がり、チームメイトの利用者さんに肩もみをして労い、異世代交流をしました。

最後にケアワーカーから介護のお仕事についてインタビュー形式でお話をさせて頂き、熱心にメモをとるお子さんや質問をするお母さんがいました。

「介護・福祉のおしごと親子体験ツアー」をあととほむ若葉で開催しました。

このツアーは、石川県が主催する介護や福祉の仕事を身近に感じて頂くことを目的とした体験企画で、県と協力し、

【体験後のアンケート】

◆子供たちからの感想◆

「おじいちゃん、おばあちゃんと遊べて楽しかった。」
「介護の仕事を見て大変なことや良いところがあった。」

「ごはんが人によって柔らかかったり気持ちを考えているからよかった。」

「おじいちゃん、おばあちゃんありがとう。」

◆保護者からの感想◆

「親子で利用者・介助者という体験はなかなかできないので良かった。」
「自分もいつかこういう所に入るのかなと、ふと思いました。」

介護について理解を深めて頂ける貴重な機会となりました。



家族会の活動

あっとほーむ若葉には、特別養護老人ホームと養護老人ホームのご家族で構成される家族会があります。会では、職員との親睦旅行や、ボランティア活動など積極的にご協力頂いています。

夏祭りでは、役員の皆さまに、模擬店での販売をお手伝いして頂き、イベントを一緒に盛り上げて下さっています。



また、岡田正敏会長夫妻は、利用者さんに昔懐かしい紙芝居を披露して下さいます。季節に合った歌など一緒に唄い、入居者の方も楽しまれています。紙芝居は利用者さんにとって

「高齢者施設における感染症拡大防止策」研修会を行いました。

例年、冬の時期はインフルエンザやノロウイルスなどの感染症が流行します。今年はインフルエンザが猛威を振るいました。感染症の流行期を前に当施設でも感染症対策の研修会を行いました。講師は能登総合病院の感染管理認定看護師の澤田明美様です。

高齢者施設という感染が広がりやすい環境の中で、感染症を拡大させない為には「持ち込まない・広げない・持ち出さない」事が大切であり、まずは感染経路の遮断を行うことが必須であり、そのためには手指衛生、防護具、咳エチケットが大事である、と話されていました。

講義前には、あっとほーむ若葉の館内を巡回して頂き、感染の予防と管理の視点からアドバイスを頂きました。

学んだ事を糧にこれからも感染拡大防止に努めていきたいと思っています。

Event Topics

地域交流 あっとほーむ コモド



子供時代に楽しんだ身近な楽しみです。わかりやすい大きな絵と声で、目が見えにくい方や、耳が聞こえない方とも一緒に楽しんでもいらっしやいます。家族会の皆さまいつもありがとうございます。



南大舌地区の敬老文化祭に招かれ、職員による演劇「もしも〇〇が認知症になったら」を披露しました。

5人に一人がかかるといわれる認知症。発症したら周囲の方々はどのように対応したらよいのかみなさんと一緒に考える良いきっかけとなりました。

利用者さんも一緒にお祭りに参加しました。日頃会えなかった友人に会え、お話も弾みました。

桜の名所になります♪

あっとほーむ若葉が桜の名所になります。

12月に50本の桜を植樹しました。グラデーションに花が咲く「神代曙」と大輪の八重咲き「紅華」を植えました。

あっとほーむ若葉前の国道からも見える位置に植えてありますので、たくさんの方に見て頂けるかと思えます。

まだまだ小さな苗木ですが、数年後には美しい桜の風景となると思うと楽しみです。利用者さんと一緒に成長を見守っていききたいと思えます。

皆さんのお越しをお待ちしております。



医療機関との連携を深め、安心に繋がります

病院への入退院の時、病气や入院期間の長さによってご家庭での生活と状態が大きく変わることがあります。あっとほーむ若葉のケアマネジャーは、ご家族と、受け入れる医療機関や、介護サービスを利用している事業所との情報共有を積極的に行っています。

入院が決まった時点で病院へ日頃の状態を伝えていきます。これにより病院は退院計画を立てやすくなり、入院前の状態に近くなるよう目標を立てることが出来ます。

また、退院の際は、医師や看護師と直接話をして状態を把握し、入院中の状態や、ケアする上で注意する点を退院後に利用する事業所に伝え、利用者さんが安心して退院できるよう調整しています。

さらに、介護保険被保険者証の更新時に届く予診票に、独自でケアマネジャーからの意見を記載し、医師との情報共有に努めています。



公立能登総合病院の勉強会に参加





「毎日かかしません」
家計簿を日課にしています



「春のやよいのこのよき日♪」
甘酒で桃の節句をお祝いました

「笑う門には福来る」
たくさん笑って
楽しく過ごせますように



「青鬼に挑戦！」
豆にみたてたボールを投げて
大変盛りあがりました



「健康で長生き出来ますように!!」
イースト近所の諏訪神社（大田町）にて

PHOTO CONTEST

フォトコンテスト

ボランティア

ありがとうございます。

歌・演奏・踊り・マジック

- ・一翔会様
- ・太田陣太鼓様
- ・國分奈美恵様
- ・翠扇会様
- ・細流会様
- ・大正琴びわん様
- ・マジシャンイーグル様
- ・本府中町まだら愛好会様

裁縫・シャツ交換・喫茶

- ・エナジー若葉様
- ・土本雅美様

お化粧

- ・多幡千尋様

レクリエーション・交流

- ・東湊福祉推進委員様
- ・松谷みどり様

貴重なご意見

ありがとうございます。

利用者様ご家族より

食事を早く食べるように言われ、のどが詰まりそうになっ
た。

改善結果

食事や介護対応時には、安
心につながるような声かけを
行うよう職員教育を行いました。
た。

利用者様ご家族より

訪問介護で、職員が自宅の
掃除機の本体を持たずにノズ
ルを引っ張ったため、電源が
入らなくなった。

改善結果

ご家族に深くお詫びし、訪
問先の備品を扱う際は、細心
の注意を払うよう、職員に注
意喚起をしました。

生け花

- ・沢味スミ子様
- ・狭間智子様

絵手紙

- ・山崎麗子様

手工芸・編み物

- ・谷口文美様
- ・近間せつ様

〔平成31年1月1日〕

31年2月末まで〕

順不同

各種ボランティアを

募集しています！

ご協力頂ける方は、各施設
へお問い合わせください。

利用者様ご家族より

施設に何度も電話したが繋
がらなかった。

改善結果

外線用PHSをズボンのポ
ケットに入れていたことで、
ドライブモードに誤作動し、
着信音に気付きませんでした。
ズボンのポケットに入れな
いよう周知し、首掛け式のス
トラップに変更しました。

〔平成31年1月1日〕

31年2月末まで〕

編集後記

わかば通信を読んで頂き
ありがとうございます。
4月から能登福祉会は、
ふいらーじゅと統合し、新
しくスタートいたしました。

第2章の始まりです。地
域の方々に安心頂けるよ
う、わかりやすい内容でお
届けしていきたいと思いま
す。

広報委員

小山 真季 今田 京子
浜高 拓也 丹羽貴莉香
畠 栄子 打越 利奈
山口 理恵 浜田ひとみ
水野 亜紀

